



沖縄のダム事業の経緯

北部ダム統合管理事務所

沖縄のダムのあゆみ		社会の主な出来事	
昭和40年	9月 福地ダムサイト周辺の地質調査（米国陸軍工兵隊）	昭和40年 8月19日 佐藤首相来沖、「沖縄の祖国復帰が実現しない限り日本の戦後は終わら終わらない」と	
		昭和42年 5月 天願ダム完成	
		昭和43年 3月11日 在琉米軍陸軍から石川浄水場が竣工に伴い移管 11月10日 初の公選主席に屋良朝苗（革新）当選	
昭和44年	5月29日 琉球水道公社と東村間で福地ダム土地賃貸契約 7月16日 福地ダム第一期工事起工式	昭和44年 9月20日 在琉米軍陸軍から福地ポンプ場が竣工に伴い移管 11月22日 佐藤・ニクソン会談で沖縄返還（昭和47）決まる 7月19日 米、人類初の月面着陸成功	
昭和45年	5月18日 福地ダム建設第二期工事起工式 9月 建設省沖縄水資源調査団による沖縄北部河川総合開発事業計画書作成	昭和45年 8月7日 水道公社新庁舎落成 12月20日 コザで反米騒動発生	
昭和46年	4月 安波ダム、普久川ダム、新川ダム実施計画着手 4月5日 四省課長調査団（水資源開発） 5月15日 積極的な財政措置を水資源開発調査団が山中長官に報告 11月18日 藤城調査団来沖（福地ダム承継交渉）	昭和46年 3月14日 日本万国博覧会開催 6月17日 日米両国間の沖縄返還協定調印	
昭和47年	2月20日 野島調査団（福地ダム技術的問題掌握） 3月15日 山住調査団（以後4回、福地ダム承継） 5月15日 沖縄開発庁沖縄総合事務局発足「名護に北部ダム事務所を設置」 福地ダム日本政府へ承継（盛立52%） 新川ダム、安波ダム、普久川ダム建設事業に着手 11月末日 福地ダム盛立完了	昭和47年 5月15日 新生・沖縄県発足。琉球水道公社から沖縄県企業局 5月15日 与那覇岳、国天然記念物に指定 12月18日 「沖縄振興開発計画」が発表	
昭和48年	3月31日 福地ダムに関する基本計画告示 4月1日 福地ダムにダム管理出張所設置 6月5日 安波川、普久川、辺野喜、新川の直轄管理区間の指定 9月3日 新川ダム建設に関する覚書調印（国・県・東村） 11月9日 安波・普久川・新川ダム建設に関する基本計画告示 12月4日 福地ダムからの取水開始 12月 福地ダム上流洪水吐等追加工事完了	昭和48年 3月20日 送水管敷設工事の起工式 5月3日 復帰記念「若夏国体」開催 5月16日 福地ダム～久志間水路の起工式	

沖縄のダムのあゆみ		社会の主な出来事	
昭和49年	<p>1月28日 沖縄渇水対策連絡協議会発足</p> <p>2月21日 北部4ダムの建設に関わる基地返還（日米合同委）</p> <p>4月5日 新川ダム起工式</p> <p>9月19日 新川ダム建設に伴う骨材運搬道路について協議（ダム事務所・東村・区）</p> <p>11月29日 福地ダム本湛水の承認（標高81.1m迄）</p> <p>12月1日 福地ダム管理開始告示</p>	昭和49年	<p>1月11日 渇水のため地域別隔日給水開始 (4月9日迄)</p> <p>5月23日 渇水のため3日に1日断水開始 (9月24日迄)</p> <p>11月14日 与那覇岳、鳥獣保護区に指定</p>
昭和50年	<p>3月28日 新川ダム定礎式</p> <p>4月1日 辺野喜ダム実施計画調査着手</p> <p>7月10日 福地ダム取水開始（125,000m3/日）</p> <p>7月24日 新川ダム取水開始</p>	昭和50年	<p>5月20日 沖縄自動車道開通（石川～名護）</p> <p>7月20日 沖縄国際海洋博覧会開幕</p>
昭和51年	<p>4月1日 羽地ダム実施計画調査着手</p> <p>5月 安波ダム出張所を設置</p> <p>10月1日 新川ダム湛水開始</p> <p>12月6日 安波ダム関連工事に関する覚書に調印（国・県・国頭村・区）</p>	昭和51年	<p>1月18日 沖縄国際海洋博覧会閉幕</p> <p>6月5日 テイートンダム決壊</p>
昭和52年	<p>3月3日 羽地ダムの実施計画調査に関する覚書調印（国・県・名護市）</p> <p>4月1日 新川ダム管理開始告示</p>	昭和52年	<p>3月15日 ノグチゲラ、国の特別天然記念物に指定</p> <p>6月7日 渇水のため地域別・隔日給水開始 (翌年4月7日迄)</p>
昭和53年	<p>3月18日 安波ダム、普久川ダムの建設に関する覚書調印（国・県・国頭村・区）</p> <p>4月1日 5ダム（3ダムに福地ダム再開発及び辺野喜ダム建設事業を追加）事業着手及び漢那ダ</p> <p>7月7日 安波ダム起工式</p>	昭和53年	<p>2月26日 「水資源対策協」を設置</p> <p>7月30日 「交通方法変更」実施</p>
昭和54年	<p>1月2日 漢那福地川直轄管理区間に指定</p> <p>1月31日 安波ダム、普久川ダム、新川ダム、辺野喜ダム、福地ダム再開発に関する基本計画告</p> <p>2月2日 羽地大川直轄区間に指定</p> <p>5月2日 福地ダム再開発事業に関する覚書調印（国・県・東村）</p> <p>10月1日 辺野喜出張所を設置</p>	昭和54年	<p>3月29日 沖縄水資源基金の設立</p> <p>11月18日 第1回沖縄の産業まつり開催</p>
昭和55年	<p>2月20日 普久川ダム起工式</p> <p>3月末 北部ダム事務所の庁舎を現在地に移転</p> <p>3月24日 安波ダム定礎式</p>	昭和55年	
昭和56年	<p>2月27日 普久川ダム定礎式</p> <p>4月1日 羽地ダム建設事業に着手</p>	昭和56年	<p>7月10日 渇水のため制限給水開始</p> <p>10月18日 渇水のため第1回人工降雨作戦実施 (翌年2月27日まで計11回実施)</p>

沖縄のダムのあゆみ		社会の主な出来事	
10月1日	北部ダム統合管理事務所準備室を設置	11月14日	国頭村と郡の新種の鳥をヤンバルクイナと命名
昭和57年		昭和57年	
2月22日	普久川ダム試験湛水開始		
3月1日	安波ダム試験湛水開始		
4月1日	漢那ダム・瑞慶山ダム建設事業に着手	6月7日	昭和56年7月から延べ326日におよぶ制限給水を解除
7月16日	辺野喜ダムの建設に関する覚書調印（国・県・国頭村）	8月5日	第2次沖縄振興開発計画策定
8月31日	比謝川の与那原川直轄管理区間に指定	12月18日	ヤンバルクイナ国天然記念物に指定
昭和58年		昭和58年	
3月1日	瑞慶山ダム建設事業に関する基本協定調印（国・県）		
3月9日	漢那ダム基本計画告示		
3月15日	福地ダム再開発試験湛水開始		
3月31日	福地ダム再開発事業概成		
4月1日	安波ダム・普久川ダム管理開始		
4月6日	北部ダム統合管理事務所を設置		
4月6日	漢那出張所を設置		
4月	沖縄唯一の水力発電・福地ダム管理用発電所運用開始		
6月30日	辺野喜ダム本体工事に関する覚書調印（国・県・国頭村）		
9月6日	辺野喜ダム安全祈願祭		
10月26日	安波ダム竣工式 普久川ダム竣工式	12月24日	9月に北部で発見された新種の昆虫をヤンバルテナゴコガネと命名
昭和59年		昭和59年	
9月7日	羽地ダム基本計画告示		
12月12日	羽地ダム、中川地区道路の施工に関する協定書交する（国・県・区）		
12月28日	漢那ダム関連工事に関する覚書に調印（国・県・村）		
昭和60年		昭和60年	
1月18日	辺野喜ダム定礎式		
4月	沖縄レーダー雨量計システム運用開始	4月17日	沖縄国際センター開所
5月1日	瑞慶山ダムで県企業局と地主が覚書調印	5月14日	ヤンバルテナゴコガネ、国天然記念物に指定
5月24日	羽地ダム建設計画、安全性に十分配慮 住民代表に回答書（国・県・名護市）		
6月11日	漢那ダム地主会と関連工事に関する覚書調印（国・県・地主会）		
10月1日	瑞慶山出張所を設置	12月8日	第1回NAHAマラソン開催
昭和61年		昭和61年	
2月25日	辺野喜ダム試験湛水開始		
2月	福地ダム再開発関連取水設備改築工事に着手		
5月24日	瑞慶山ダム建設に伴う覚書調印（国・県・沖縄市・養鶏団地組合）		
10月1日	辺野喜ダム竣工式	10月21日	7河川から取水、県、国頭村が覚書締結
昭和62年		昭和62年	
5月	北部河川総会開発事業実施計画調査着手（大保・奥間・比地）		
5月	羽地出張所設置		
7月26日	第1回福地ダムまつり（以降、毎年開催される）	7月15日	北谷浄水場一部完成、通水開始

沖縄のダムのあゆみ	社会の主な出来事
11月27日 「北部訓練場及び安波訓練場内の貯水池及びその他地域の在日合衆国軍の共同使用に関する協定」締結 12月22日 漢那ダム本体工事に関する覚書、損失補償基準に関する協定書に調印（国・県・宜野座村・地主）	9月3日 沖縄コンベンションセンター落成 9月10日 海邦国体、かりゆし大会開催
昭和63年 4月1日 辺野喜ダム管理開始。東系列5ダム統合運用始まる 5月17日 漢那ダム安全祈願祭 7月24日 第1回辺野喜ダムまつり開催（以降毎年開催される） 12月23日 瑞慶山ダム補償基準調印 12月27日 奥間ダム実施計画調査に関する覚書調印（国・県・国頭村）	昭和63年 3月3日 青函トンネル開通 4月10日 瀬戸大橋開通 6月23日 ひめゆり平和資料館開館
平成元年 1月 濁水に伴い安波ダム揚水ポンプを稼働させる（～2月） 1月3日 大保ダム実施計画調査に関する覚書調印（国・県・大宜味村） 7月20日 瑞慶山ダム安全祈願祭 12月4日 漢那ダム定礎式	平成元年 3月6日 濁水のため地域別隔日給水開始（4月26日迄） 11月3日 首里城正殿起工式
平成2年 3月 ノグチゲラ人工営巣木実用化試験着手 7月27日 ダム湖周辺花いっぱい運動写真コンテストで福地ダム金賞 漢那ダム小学生ら苗6, 200本記念植樹 下流にマングローブ植栽	平成2年 8月23日 第1回世界のウチナーンチュ大会開催 10月30日 沖縄本島ウリミバエ根絶
平成3年 10月1日 大保ダム出張所を設置 10月16日 漢那ダム試験湛水開始 10月16日 福地ダム再開発関連工事「取水設備」竣工 10月21日 瑞慶山ダムで施工体験会実施 10月 河川水辺の国勢調査が始まる 11月13日 瑞慶山ダム定礎式	平成3年 4月27日 リュウキュウアユフォーラムイン名護を開催 7月8日 濁水のため地域別隔日給水開始（7月27日迄）
平成4年 3月末 漢那ダム第2貯水池に湿地ビオトープ創出 3月31日 大保ダム基本計画に関する覚書調印 国・県・大宜味村 4月1日 座津武ダム建設事業の実実施計画調査着手 10月12日 大保川直轄管理区間指定 10月22日 漢那ダム竣工式 10月30日 羽地ダム補償基準に関する協定書調印（国・ダム対策地主協議会） 11月25日 福地ダム日米承継20周年記念式典開催	平成4年 4月8日 県ダム事務所が開所 5月15日 復帰20周年記念式典 11月3日 首里城正殿が復元され、一般公開開始
平成5年 3月29日 漢那ダム建設事業から沖縄東部河川総合開発建設事業へ基本計画変更告示 4月1日 億首ダム出張所を設置 4月1日 漢那ダム管理開始	平成5年 4月1日 ノグチゲラ、ヤンバルクイナ、アマミヤマンギ、ホントウアカヒゲなど国内希少野生動植物 4月25日 第44回全国植樹祭を糸満市で開催

沖縄のダムのあゆみ		社会の主な出来事	
8月22日	大保・奥間ダムの建設に関する基本事項で合意（国・県）	10月30日	ウリミバエ県内全域で根絶
8月23日	沖縄北部部河川基本計画告示（大保ダム・奥間ダム）	11月17日	海水淡水化施設起工式
11月14日	第1回漢那ダムまつり開催（以降毎年開催される）		
12月20日	座津武ダム実施計画調査に関する覚書調印（国・県・国頭村）		
平成6年		平成6年	
1月12日	瑞慶山ダム試験湛水開始	10月25日	北部山中でオリズルスミレを発見
		11月1日	沖縄県赤土砂流出防止条例
平成7年		平成7年	
2月13日	瑞慶山ダム竣工式	6月29日	瑞慶山ダム一部供用開始
11月7日	羽地ダムの本体工事に関する覚書調印（国・県・名護市・ダム対策委員会）	9月14日	西系列幹線導水施設建設に着手
12月31日	瑞慶山ダム米軍用地返還		
平成8年		平成8年	
3月1日	羽地ダム本体工事着手	2月1日	海水淡水化施設一部使用開始
4月1日	瑞慶山ダムから倉敷ダムに名称変更、倉敷ダムの管理開始、沖縄県に引き継ぐ	2月16日	県企業局導水トンネル初の全線内部調査実施
6月25日	大保ダム補償基準調印（国・地主協議会）		
8月	ノグチゲラ人工営巣木の生産実験開始	11月15日	普天間飛行場の全面返還合意
10月7日	「沖縄地方ダム管理フォローアップ委員会」発足	11月26日	都市モノレール事業着手
平成9年		平成9年	
2月18日	エコダム宣言を公表	4月1日	海水淡水センター全面共用開始 (最大4万トン/日)
7月26日	第11回「森と湖に親しむ旬間」全国行事、漢那ダムで開催		
平成10年		平成10年	
5月20日	人工営巣木でノグチゲラの繁殖を確認（辺野喜ダム近く）	12月22日	国頭村安波訓練場、正式に返還
12月8日	羽地ダム定礎式		
平成11年		平成11年	
4月	ダム空気エネルギーシステム開発（福地ダム）空気式噴水を設置		
平成12年		平成12年	
4月28日	北部ダム事務所主催「湖水と地域おこし」シンポジウム開催		
11月27日	億首ダム建設に伴う損失補償基準に関する協定書調印（国・億首ダム地主協議会）		
平成13年		平成13年	
3月28日	大保ダム本体工事に関する覚書調訂（国・県・大宜味村）	2月13日	金城ダム竣工
7月3日	羽地ダム試験湛水開始		
平成14年		平成14年	
7月31日	大保脇ダム本体建設工事発注	7月11日	我喜屋ダム定礎式
		8月28日	真嘉比遊水池竣工式
		11月1日	美ら海水族館閉館式典
平成15年		平成15年	
2月25日	大保本ダム本体建設第1期工事発注	3月27日	石川バイパス供用開始
		8月10日	沖縄都市モノレール開業
		11月1日	我喜屋ダム試験湛水開始

沖縄のダムのあゆみ		社会の主な出来事	
平成16年	5月3日 羽地ダム資料館開館 6月 羽地ダム試験湛水終了 11月11日 大保ダム(脇ダム) 盛立工安全祈願祭	平成16年	
平成17年	1月12日 羽地ダム竣工式 2月13日 大保脇ダム定礎式 4月7日 羽地ダムより水道用水の取水開始 6月19日 国管理全ダムで越流 10月6日 福地ダムに東村の自然観察船「ゴンミキ号」就航式	平成17年	2月2日 我喜屋ダム竣工式 2月8日 古宇利大橋開通 10月17日 座間味島（座間味、阿佐、阿真） 夜間12時間制限給水開始
平成18年	3月27日 福地ダム資料館リニューアルオープン 7月10日 億首ダム用地返還について日米合同委員会で合意 8月25日 「億首ダム本体工事に関する覚書」調印 10月19日 大保ダム定礎式 11月17日 大保脇ダム盛立完了式	平成18年	2月25日 豊見城道路開通式 4月11日 防災ヘリの運用開始式典 5月31日 我喜屋生活貯水池が サーチャージ水位到達 10月20日 新石垣空港起工式 11月25日 喜舎場スマートIC実験開始 11月27日 座間味村夜間12時間給水制限開始
平成19年	1月5日 福地ダム湖でペイント弾発見 6月13日 辺野喜ダムを除く国管理6ダムが満杯	平成19年	1月22日 座間味村夜間12時間給水制限解除 10月19日 塩屋湾外海埋立竣工式典 10月27日 喜舎場スマートIC供用開始 10月30日 儀間ダム本体建設工事発注
平成20年	8月11日 大保ダム堤体コンクリート最終打設式	平成20年	3月22日 豊見城東道路開通 3月24日 沖縄総合事務局新庁舎へ移転 7月8日 沖縄本島で震度4観測
平成21年	4月1日 羽地ダムの湖面を一般開放 4月22日 大保ダム試験湛水開始	平成21年	8月20日 座間味村で夜間給水制限を決定
平成22年	5月24日 国管理の福地ダム等5ダムが満杯 6月9日 大保ダム、サーチャージ水位到達 9月11日 億首ダム本体コンクリート本格打設開始	平成22年	2月27日 沖縄本島で震度5台の地震発生 2月28日 県内全域でチリ地震に伴う津波警報発令 8月31日 台風7号が6年ぶりに沖縄本島直撃
平成23年	2月26日 億首ダム定礎式 3月12日 大保ダム竣工式 4月1日 大保ダム管理開始 8月6日 国管理7ダムが満杯	平成23年	3月11日 東日本大震災（M9.0）が発生 8月4日 台風9号沖縄本島付近を通過 8月26日 ;石垣島で夜間の給水制限を実施
平成24年		平成24年	

沖縄のダムのあゆみ		社会の主な出来事	
5月3日	国管理8ダムが満杯	9月9日	米新型輸送機（オスプレイ）配備に 反対する県民大会開催
9月6日	億首試験湛水開始		
11月10日	復帰40周年記念式典（於：億首ダム）開催		
平成25年		平成25年	
3月31日	億首試験湛水 洪水時最高水位到達	1月19日	企業局新石川浄水場の供用開始 式典、通水式を開催
4月9日	億首試験湛水 終了		
6月21日	億首ダム水源地域ビジョン幹事会開催		
6月28日	「大保ダム建設事業」平成24年度全建賞受賞		
7月11日	億首ダム水源地域ビジョン委員会開催		
平成26年		平成26年	
2月1日	億首ダム竣工式	3月1日	企業局の連続給水満20年を迎える
2月22日	「沖縄北部ダム湖サミット」開催		
3月31日	北部ダム事務所 閉所		
4月1日	金武ダム管理開始		